

化学工学技士(基礎)資格の取得を

Q1 化学工学技士（基礎）資格とは？？

化学工学・プロセス工学の基礎を学び、学会の求める基礎的レベルの知識を修得しており、ものづくり現場の業務を担当する能力がある。

2021年までに、1,879名の「化学工学技士(基礎)」が誕生しています

Q2 受験資格は？？

特に問いません。

どなたでも受験することができます。



Q3 資格取得のメリットは？？

- 1)化学工学に関する基礎知識・能力を持っていることを強くアピールでき、就活を有利に展開することが可能です。※¹
- 2)認定期間中（取得から8年間）は、化学工学技士試験の第一部試験を合格したとみなし、第一部試験の受験を免除されます。
- 3)化学工学技士試験を割引価格で受験できます。※²
- 4)化学工学技士受験までの一定期間（入社から5年間）、一部の講座を割引価格で受講できます。※³
- 5)「知的生産性を高めるチームづくり」講座（2022年度開講）に参加できます。

※¹ 毎年、企業への周知活動を行っており、社内教育に活用される企業が増えています。

※² 会員（15,000円+税→8,000円+税）、非会員（27,000円+税→20,000円+税）
（2022年度時点）

※³ 継続教育プログラムの「プロセス設計」講座 化工物性、蒸留計算編、塔・槽、熱交換器の設計編、ハイドロリックの設計編、プロセス基本制御とPFDの作成編、「プラント計装制御-1」講座、「反応器の設計」講座、「化学物質の安全・安全実技体験」講座の7講座では、化学工学技士（基礎）資格保有者を対象に、正会員の半額で受講できる「技士基礎割引」を実施します。（2022年度時点）

※「技士基礎割引」は、以下の条件を満たす方が対象です。

1. 化学工学技士(基礎)資格に関する諸手続きを完了していること。
2. 受講時点で正会員であること。（事前に自らの会員情報を確認し最新情報に更新してください）
3. 卒業または修了後5年以内の社会人であること。

Q4 試験問題の内容って??

化学工学に関する基礎的内容とし、計算問題及び用語説明問題。
択一式の問題が主体。(一部解答を記入するものを含む)

Q5 出題範囲は??

- | | | | | |
|----------------|-------------|------|--------|------|
| 1)単位と次元、化学工学量論 | 2)気体の性質と相平衡 | | | |
| 3)流動 | 4)伝熱 | 5)分離 | 6)反応工学 | 7)粉体 |
| 8)プロセス制御 | | | | |

Q6 8分野の全てから出題されるの??

8分野からの選択です。

過去問を下記URLに掲載していますのでご参照ください。

⇒ <http://www.scej.org/qualification/gishi-kiso-kakomon-index.html>

Q7 試験はいつ??

2022年10月1日(土)

Q8 試験会場は??

札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・岡山・東広島・宇部・徳島・福岡・宮崎・鹿児島 他を予定

Q9 申込はいつから??

2022年7月21日～8月31日13:00厳守 化学工学会HPからお申し込みください

Q10 受験料は??

	受験料[円] (本体価格)	
	個人会員	個人会員以外
学生	3,000円+税	10,000円+税
社会人	8,000円+税	20,000円+税

是非、チャレンジして下さい!



詳細はこちらを



化学工学技士(基礎)

Q11 会員になるには??

化学工学会のホームページから入会手続きをして下さい。登録から入金確認
までには2～3週間程度かかることがありますので、受験前の入会はお早めに!

⇒ <http://www.scej.org/inquiry/admission/individual.html>



【化学工学(基礎)について】

<http://www.scej.org/qualification/shikaku-gishi-kiso.html>

【お問い合わせ】

公益社団法人化学工学会 人材育成センター

TEL: 03-3943-3527

FAX: 03-3943-3530